

第1回 2019HCC ユース委員会 レジюме

ユース委員長
大久保知宏 (宇都宮)

開催日時：2018年7月8日(日) 10:00～

開催場所：横浜中央 YMCA 501 教室

参加者(予定・敬称略)：大久保知宏(宇都宮)・人見晃弘(大阪泉北)・長津徹(東京サンライズ)・渡辺大輔(東京武蔵野多摩)・永坂仁(AYR)・須郷利貴(IYC)・平川真友美(IYC)・宮内蒼也(IYC)・新井美帆(IYC)・泉明寺さくや(IYC)

1. 参加者確認・自己紹介
書記の指名

2. AYC in Sendai 2018 大会テーマの検討
講師候補者

3. 開催施設の検討

4. 実行委員会構成の検討

5. 実行委員会連絡方法

6. 次回委員会までの課題

7. 次回委員会の予定

8. その他



以上

2015/03/23

AYC in Kyoto 2015 (改訂版)

文責 沖 麻実

◇AYCの開催目的

※以下 2004 年作成 You-th-FUL 資料からの抜粋、2015AYC 案内と登録要領にも記載

- ・日頃それぞれの場所で活動しているユースが集い、話し合うことで、それらの活動をより充実したものにする
- ・YMCA、ワイズの活動の信念や使命を学びプログラムを行うためのスキルトレーニングを行うこと
- ・今後二年間のアクションプランを話し合うこと
- ・異なる文化の視点から世界の動きを理解すること
- ・お互いの交流を深めること

◇AYC2015の目的

- ・アジアユース間での出会いや交流を通じて、グローバルな視点や個人の世界観を広げる。
- ・学びを实践で活かしてほしい (インプット⇒アウトプット)
- ・アクションプランをグループで作成し大会終了後に実践とフィードバックを行うため
(補足説明)

AYCの目的はアクションプランをたてることではなく、あくまで実践に移すためのツールとして捉える。

◇AYR (アジアユース代表) として --AYCを通じて参加者ユースに学んでほしいこと--

- ・個人でも変化を起こせる1人である(Change Makerになれる)という意識をもってもらいたい。
- ・日常から離れた場での体験、国内外のYYユース (Y's & YMCA) の交流をとおして世界に目を向けるきっかけづくり。
- ・ピースクリエイター=平和をつくる力を担う。

◇AYCのテーマ

英語: 「Learning To Have Peace」

日本語: 「平和のために学ぶ」 ⇒ 平和な世界にしていくために必要なもの = 教育 = 学び

◇テーマ(平和のために学ぶ)に対する3つのトピック

「戦争」 「環境問題」 「異文化理解」

※プログラム中の講演・エクササイズ等はトピックに関わるものとする。

◇AYC プログラム全体の流れイメージ

- ① 学び (講演・ワークショップ)
- ② 体験 (かやぶきの里・舞鶴)
- ③ フィードバックとまとめ (グループアクションプラン作成)
- ④ 共有 (アクションプラン発表・ACCにての報告)

◇AYC プログラムの重要点

共同ワーク...各国から異なるバックグラウンドをもつユースたちが一緒になって作業・活動を行う点

○AYC プログラム中に、ユースたちが協力して一つの共同ワークを行う

(案) One Hundred Smile

100人の笑顔の写真を撮影し、曲を流しながら一つの映像を作成する。

1人1枚写真を撮る⇒データを指定したアドレスへ送る⇒編集⇒閉会式で流す

◇アクションプランの説明

1. アクションプランとは

目標や計画達成のため、いつまでに何を、どうするかを決定し、それをコミュニティー内メンバーへ共有、進捗を把握することで目標達成までのプロセスを明確にするもの。

2. アクションプランのテーマ

英語：How can you make the peaceful world?

日本語：「平和な世界のために自分（私たち）ができることって？」

3. グループアクションプラン (AYC プログラム中)に行う)

プログラムの講演・エクスカージョンを通じて学んだことをヒントにグループ(国ごと)でアクションプランを作成させる。

(長期での実践) ⇒1年または2年(途中経過の報告日程・完成の日程はあらかじめこちらから提示)⇒

取り組みの経過・進捗状況を共有(FB・SNS等利用)⇒共有対象者、参加者ユース間のみに関わらず、参加者ユース派遣をした YMCA・Y's men へも報告の意味で共有をさせる。

4. AYC 大会前事前ワーク どんなワークを行えばいいか。(簡単で皆が取り組みたいと思うもの)

- ① 自分にとっての平和ってなんだろう？と平和について考える機会をあたえる。

I+□=PEACE (あなたが□にあてはめたいものは?)

- ② 大会の3つのトピックの中から1つ、興味があるものを選び身の回りの問題をあげてみる。

◇ディスカッションのスタイル

The World café

※以下ウィキペディアから一部文章抜粋

ワールドカフェ（[英語: The World Café](#)）は何人かの[会議](#)での[討論](#)のやり方（[ファシリテーション](#)）の一形式で、与えられたテーマについて各テーブルで数人がまず議論し、次にテーブルホスト以外は他のテーブルへ移動し、そのホストから前の議論のサマリーを聞いてからさらに議論を深め、これを何回か繰り返した後に、各テーブルホストがまとめの報告を全員にする方法である。参加者が少人数で自由に発言をしながら、他の人々の様々な意見にも耳を傾ける機会を増やすやり方である。

死者・行方不明者合わせて**3500**人余り、全壊した建物は**2万軒超**——。市町村別で見ると震災最大の被災地となった宮城県石巻市で、地元住民の立場で復旧・復興に**5年間**寄り添ってきた一人の英国人がいる。元石巻専修大学教員のリチャード・ハルバーシュタットさん(50)。2015年3月に、市内外の人々に石巻の被災・復興状況を伝える「市復興まちづくり情報交流館中央館」の館長に就任。日英バイリンガルの“語り部”として、「被災地の今」を発信している。



リチャード・ハルバーシュタット Richard HALBERSTADT

石巻市復興まちづくり情報交流館中央館館長。1965年生まれ。英レディング出身。ロンドン大学東洋アフリカ研究学院(SOAS)日本語学科卒業、レディング大学文学部で修士号取得。1993年より宮城県石巻市在住。2011年3月11日、勤務先の石巻専修大学の研究室で被災。学内、市内での避難生活の中、福島原発事故の影響を懸念する英国大使館から退避・帰国を勧められるが、石巻にとどまって事後対応にあたった。2015年3月より現職。

震災直後の被災地取材で外国人記者が感じた、日本人の「責任感」と「我慢の文化」

2017年3月16日 10時0分 週プレNEWS

全ての日本人にとって忘れがたい日、2011年3月11日の東日本大震災と福島原発事故から6年。原発周辺で避難指示解除が始まる一方、被災地ではなお、地震や津波、原発事故の影響に苦しみ続ける多くの人たちが「震災の記憶」の風化と戦っている。

そんな中、昨年末に1冊の本が出版された。タイトルは『**雨ニモマケズ 外国人記者が伝えた東日本大震災**』（えにし書房刊）。著者は英紙「エコノミスト」などの東京特派員を務める、アイルランド人ジャーナリストの**デイヴィッド・マクニール氏**と、米誌「タイム」などに寄稿する**アメリカ人ジャーナリスト、ルーシー・バーミンガム氏**だ。長年、日本で暮らすふたりが震災直後の被災地取材し、2012年に海外で出版したルポルタージュの日本語版が約5年の時を経て出版されたのだ。



写真拡大

J.F.モリス

J.F. Morris 教授

文学博士（日本史。東北大学）

宮城学院女子大学



【Ⅰ. 基本情報】

所属	学芸学部 日本文学科
専門に関わる資格	
研究分野(キーワード)	近世日本の武家社会
主な担当科目	日本文化論、日本文学・文化演習

【Ⅱ. 業績一覧】

研究業績	『仙台藩「留主居（るすい）」役の世界 武士社会を支える妻方たち』（「よみがえるふるさとの歴史 6」、蕃山書房、仙台、2015年）
	「『役に立たざるもの』の役に立つこと 災害時と歴史学・資料保全活動の心理社会的意義について」（歴研編『歴史学研究』948号、2016年9月号、26～30頁）
	「東日本大震災と外国人被災者—被災者『支援』という言説への批判的振り返り」（難民研究フォーラム編『難民研究ジャーナル』第6号、2016年、57～68頁）
メディアでコメント可能なトピック・テーマ等	1) 仙台藩の歴史 2) 災害・歴史学と心理社会的支援 3) 移民・多文化共生・災害時の外国人支援

募集人数検討

70

区	メンバー数 2017/2/1	計算 募集数	調整	調整後
Australia	218	4	1	5
Japan East	917	16	4	20
Japan West	1545	27	-7	20
Philippines	187	3	2	5
Southeast Asia	461	8	2	10
Sri Lanka	104	2	3	5
Taiwan	514	9	1	10
	3946	69	6	75

候補施設

名称：茂庭荘

住所：宮城県仙台市太白区茂庭字人来田西 143-3

アクセス：仙台駅から車で 25 分

施設のコンセプト

心やすらぐ天然温泉の宿

合宿プラン（学生向け）

2018.04.10 会議室プラン

閑静な自然環境の中で『勉強合宿』『部活合宿』にご利用頂けるよう設備を充実いたしております。

無料送迎付！



1泊3食付お一人様ご利用料金：**6,700円**

（消費税込7,236円）

※15名様以上でお申し込みください。

※会議室利用料が含まれております。

※小学生・中学生・高校生・大学生が対象のプランです。

※表示料金には別途入湯税がかかります。（宿泊 大人のみ:150円）

※表示料金はひろせ館4名1室利用での場合の料金となります。

なおこの部屋は室内にトイレがありませんので、ご了承願います。

※土曜・祝前日はおひとり様につき1,000円（消費税込1,080円）増しとなります。

※2018年3月1日御利用分より外税となり、（ ）内の消費税込の料金になりました。

候補施設

名称：KIBOTCHA

住所：宮城県東松島市野蒜字亀岡 80 番

アクセス：仙台駅から車で 40 分

施設のコネプト

貴凜庁は単に学ぶだけよりも「体験した事は身に付く」という思いから、教育（エデュケーション）と遊び（エンターテイメント）の造語であるエデュテイメント施設の構築を目標として、地域とも連携して様々な体験を提供出来る施設を目指しています。

KIBOTCHA（キボッチャ）の由来は、「希望（きぼう）」「防災（ぼうさい）」「未来（フューチャー）」を組み合わせた言葉で、「これからの時代を支える子どもたちの未来に命の大切さを伝えたい」という気持ちから名付けられたものです。

以下は問い合わせた結果です。

①60名の大学生が5日間宿泊する研修は可能でしょうか？

⇒可能でございます。

②男女比はまだはっきりしません。

宿泊施設の何人部屋が何部屋あるのかなど情報のご提供をお願いします。

⇒8人部屋×6

4人部屋×2

2人部屋×6

合計68床となっております。

男女比わかりましたら部屋割りは可能です。

③価格、食事などプランも合わせてお知らせください。

⇒8人部屋はドミトリーとなっております1ベット5,000円（税別：1泊2日朝食付き）となります。

4人部屋及び2人部屋はそれぞれ貸し切りタイプとなっております

それぞれ1部屋20,000円（税別：1泊2日朝食付き）、10,000円（税別：1泊2日朝食付き）となっております。

なお、4人部屋は2,500円（税別）にてエクストラベットの設置が可能となっております。

朝食は今回のご予約の場合ですとバイキング形式になります。

（人数によって和食膳となる場合もございます）

夕食に関しましては併設のレストランのご利用が可能となっております。

また、ご予算教えていただければその金額でのご提供も可能となります。

以下は日帰り体験の場合の質問

大学生60名が体験するキャパはありますか？

⇒ございます。2階の体験学習ゾーンでの実施の予定です。

キャパがある場合、3時間程度の滞在時間になりますが、どのようなカリキュラムになるでしょうか？

⇒参加される方の防災スキルはどのくらいのレベルになられますでしょうか？

まったくの初心者の場合と上級者ですと内容が異なります。

ただ、どちらの場合にもまずは2F施設で実施しておりますコンテンツはご案内させていただきます。

- ・デジタル資料室で当時の震災状況を知る
- ・語り部ルームで語り部より当時の震災状況を聞く
- ・シアタールームのオリジナル映像でいのちと防災の大切さをまなぶ

その他に関しましてはレベルにあわせたものをご提案させていただきます。



2019AYC実行委員会

AYCユース委員会 (AYC Youth Committee) 略称:AYYC		推薦クラブ
AYR	永坂 仁	埼玉・宇都宮
Sub-Leader	須郷 利貴	東京八王子
Japan East	平川 真友美	東京北
	宮内 青也	東京八王子
	泉明寺 さくや	熱海
	田島 亮雅	茨城
	廣瀬 匠	東京武蔵野多摩
	渡邊 敦	東京八王子
Japan West	市橋 さら	京都ウエスト
	佐古田 ひかり	京都ZERO
	木山 エリイ	熊本
	内村 麗(うらら)	熊本みなみ
Philippines		
Taiwan		
Sriklanka		
Southeast Asia		
Australia		
IYR		

AYC Host Committee 略称:AYHC		クラブ・所属	Leader	協力日				
				7/17	7/18	7/19	7/20	7/21
委員長	大久保 知宏	宇都宮		○	○	○	○	○
ウエルカム (1日目)	横倉 純	仙台	Leader	○				
	中川 典幸	仙台		○				
	加藤 重雄	仙台青葉城		○				
	涌澤 博	仙台青葉城		○				
	佐藤 健吾	仙台広瀬川		○				
	村井 伸夫	仙台広瀬川		○				
	清水 弘一	石巻広域		○				
レセプション (1日目)	吉田 一恵	仙台	Leader	○				
	田中 京子	仙台		○				
	今澤 智代	仙台		○				
	佐々木 絹子	仙台		○				
	加藤 真子	仙台青葉城		○				
	本野 日出子	仙台広瀬川		○				
	渡辺 大輔	東京武蔵野多摩	Leader	○	○	○	○	○
イベント (全日)		東京武蔵野多摩						
		東京武蔵野多摩						
		東京武蔵野多摩						
	鈴木 陽子	仙台YMCA		○	○			○
	阿久津	とちぎYMCA			○	○		
	荒井	とちぎYMCA				○	○	○
エクスカージョン (2日目)	加藤 重雄	仙台青葉城	Leader		○			
	加藤 真子	仙台青葉城			○			
	長津 徹	東京サンライズ			○			
		東京サンライズ			○			
記録・写真	人見 晃弘	大阪泉北	Leader	○	○	○	○	○
		大阪泉北						
		大阪泉北						
		大阪泉北						

AYYC役割検討

役職名	役割	担当
AYR/Leader	全体プログラムコーディネーター AYYCの統括 AYHCとの連絡係	永坂
Sub Leader	全体プログラムコーディネーター AYRサポート	須郷
通訳	打ち合わせ時 AYCプログラム時	
翻訳	プログラム資料作成	
書記	大会後の振り返り AYYCの進行	
プログラムファシリテーター	司会進行	

パートプログラム	役割	担当
受付		
開会式		
アイスブレイク		
礼拝		
エクスカージョン		
AYR選挙		
カルチャーナイト		
APナイト		

エクスカーシオンアイデア

<http://www.miyagi-kankou.or.jp/kyouiku/>

分類	内容	会場	人数	時間
地引網		松島		
	防災キャンプ	KIBOTCHA(野蒜) http://kibotcha.com/	60	120分
防災教育	津波体験	唐桑半島ビジターセンター http://www.karakuwa.com/visiter/	90	60分
	震災復興シアター	気仙沼シャークミュージアム	100	30分

2019 AYC予算案

参加者	50
スタッフ	15
	65

収入				3,032,000	
登録費	30,000		50	1,500,000	
HCC補助金				1,532,000	

支出	単価	個数	人数	3,032,000	
宿泊費(朝食付)	5,000	4	65	1,300,000	KIBOTCHA 4泊5日
昼食	900	2	65	117,000	
夕食	2,000	2	65	260,000	
ウエルカムキット	3,000	1	50	150,000	
講師料	50,000	1	2	100,000	
エクスカーション	2,000	1	65	130,000	
バス(1日目)	50,000	2	1	100,000	仙台駅→野蒜・仙台空港→野蒜
バス(2日目)	50,000	2	1	100,000	野蒜⇄松島
バス(4日目)	50,000	2	1	100,000	野蒜⇄仙台
バス(5日目)	50,000	2	1	100,000	野蒜→仙台駅・野蒜→仙台空港
APナイト	5,000	1	65	325,000	
雑費	150,000	1	1	250,000	